

令和2年度補助金評価表（令和元年度交付分）

事務事業名	ほ場整備事業技術支援補助金		
担当所属	農林水産課	連絡先	092-332-2088

【事務事業基本情報】

区分	②奨励・支援的事業補助		
該当例規等			
基本目標	基本目標7__地域資源を生かした産業創出のまちづくり		
政策	政策1__農林水産業の振興		
施策	施策①__農業生産基盤を整備し、農産物の低コスト化を推進する		
補助期間	令和2年度	まで	

【事業概要・指標】

事業概要	成果指標
<p>【目的】</p> <p>志摩土地改良区が実施する沖田地区ほ場整備事業および二丈土地改良区が実施する大入地区ほ場整備事業の実施に伴い、換地計画や認可申請等の作成、手続き及び工事施工等の指導が必要なため専門技術職員雇用を補助する。</p> <p>【対象事業】</p> <p>専門技術職員を雇用する事業</p> <p>【対象者】</p> <p>志摩土地改良区、二丈土地改良区</p>	<p>① ほ場整備面積</p>

【改革案】

今後の実施方向性	現状維持
<p>今後の農業を維持していくためには、競争力のある農作物を育てることが出来る環境が必要である。そのための優良農地のストックと農作業の効率化が図れるこの事業は極めて有効である。</p>	

【指標の推移】

	単位	H31年度実績	目標値
成果指標	① ha	22.5	53.3

【投入コスト・人員】

年度	単位	令和元年度決算	令和2年度予算
トータルコスト	円	390,000	400,000

【環境変化等】

<p>開始時の周辺環境・課題</p> <p>【沖田地区】昭和40年代に農地整備を実施したものの、旧態依然とした区画・土水路の存在、コンクリート水路の老朽化、暗渠排水の未整備・機能不全により水管理や裏作付に支障をきたしている。</p> <p>【大入地区】農地が不整形で狭小、農道も狭く、大型機械での農作業が非常に困難な状況である。また、用排水が未分離で、適切な水管理ができない。</p>
<p>現状の周辺環境・課題</p> <p>【沖田地区】昭和40年代に農地整備を実施したものの、旧態依然とした区画・土水路の存在、コンクリート水路の老朽化、暗渠排水の未整備・機能不全により水管理や裏作付に支障をきたしている。</p> <p>【大入地区】農地が不整形で狭小、農道も狭く、大型機械での農作業が非常に困難な状況である。また、用排水が未分離で、適切な水管理ができない。</p>
<p>今後の予想される周辺環境・課題</p> <p>【沖田地区】農地区画の整形・拡大、用排水施設、暗渠排水、農道等を総合的に整備し、水田の汎用化を契機に耕地利用率の向上を図るとともに、将来的な担い手への農地利用集積を促進する。</p> <p>【大入地区】不整形・狭小な農地区画の整形・拡大、用排水施設、暗渠排水、農道等を総合的に整備し、水田の汎用化を契機に耕地利用率の向上を図るとともに、将来的な担い手への農地利用集積を促進する。</p>
<p>市民及び議会等の意向・ニーズの変化等</p> <p>農家の高齢化が進む中、所有農地を将来の農業を担う経営体(担い手等)に集積、農地を維持するためにも農地区画の整形・拡大、農道、用排水施設等の農業用施設整備を実施したい意向がある。</p>